

(秘)

総務省承認 一般統計調査

内 閣 府

調査時期		都道府県	市町村	調査	世帯
年	月	番号	番号	単位区	番号
2	2	0	4		

この調査は、家計消費の動向を把握し、広く国の経済政策を立てるための資料の作成が目的です。この調査票にお答えの内容は、統計作成以外の目的、例えば税金の徴収などに使用されることは絶対ありませんので、ありのままご記入ください。

消費動向調査(全国、月次)調査票(平成22年4月調査)

I 消費者の意識 (回答区分から該当する番号を選んで、回答欄に記入してください。)

設 問	回 答 区 分					回答欄
1 お宅の暮らし向きは、今後半年間に今よりも良くなると思いますか。	①良くなる	②やや良くなる	③変わらない	④やや悪くなる	⑤悪くなる	
2 お宅の収入の増え方は、今後半年間に今よりも大きくなると思いますか。	①大きくなる	②やや大きくなる	③変わらない	④やや小さくなる	⑤小さくなる	
3 雇用環境(職の安定性、みつけやすさ)は今後半年間に今よりも良くなると思いますか。	①良くなる	②やや良くなる	③変わらない	④やや悪くなる	⑤悪くなる	
4 耐久消費財の買い時としては、今後半年間に今よりも良くなると思いますか。	①良くなる	②やや良くなる	③変わらない	④やや悪くなる	⑤悪くなる	
5 お宅で所有している株式・土地などの資産価値は、今後半年間に今よりも増えると思いますか。	①増える	②やや増える	③変わらない	④やや減る	⑤減る	

II 物価の見通しについて (回答区分から該当する番号を選んで、回答欄に記入してください。)

設問： あなたの世帯が日ごろよく購入する品物の価格について、1年後どの程度になるとお考えですか。

回 答 区 分										回答欄	
下がる				変わらない	上がる				⑩	分らない	
① ▲10%以上	② ▲10%未満～ ▲5%以上	③ ▲5%未満～ ▲2%以上	④ ▲2%未満～	⑤ 0%程度	⑥ ～2%未満	⑦ 2%以上～ 5%未満	⑧ 5%以上～ 10%未満	⑨ 10%以上			

※テレビや新聞などの様々な情報から、来年の今頃、日ごろよく購入する品物の価格が、今と比較してどれくらい上がる(下がる)か想像してご回答ください。

◎ 世帯の状況 (平成22年4月15日現在のお宅の世帯の状況について回答欄に該当番号または人員及び年齢をご記入ください。初めての方は必ずご記入ください。なお、2回目以降で前回3月調査から変更がない項目は、ご記入いただかなくても結構です。)

項目	世帯主の性別	世帯主の職業	世帯主の年齢	世帯人員	世帯の就業者数	世帯全員の年間収入 (税金及び社会保険料を除く) (前年1月～12月)	主たる所得の種類	住宅の種類	住宅ローンの有無
回答欄			歳	人	人				

男性	1	有業者	農家	1	300万円未満	1	給与所得	1	持家(一戸建て)	1	ローン有り	1
女性	2		勤労者	2	300万～400万円未満	2	事業所得	2	持家(マンション等)	2	ローン無し	2
			自営業	3	400万～550万円未満	3	年金	3	公社等借家	3		
			その他	4	550万～750万円未満	4	その他	4	給与住宅	4		
		無業者	0	750万～950万円未満	5			民間借家・借間	5			
				950万～1200万円未満	6							
				1200万円以上	7							

調査にご協力いただき、誠にありがとうございました。